

# 保証書

品名 11.6 型高精細モニター搭載地デジ対応ポータブル DVD プレーヤー			
品番 PD-F116TS		保証期間	お買上げ日から 本体 1 年間
お買上げ日		年	月 日
お客様	〒 ー ご住所		
	お名前 様		お電話
販売店名・住所			
電話 印			

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、お買上げの販売店または弊社サポートセンターへ修理をご依頼ください。 本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。  
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、本製品に関わる業務において法律上許される場合以外に使用することはありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベル等に従って使用した状態)で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。

2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合は、販売店またはティーズネットワークサポートセンターへご相談ください。

3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。

(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。

(ロ)お買上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等による故障及び損傷。

(ハ)火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。

(ニ)一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。

(ホ)本書をご提示いただけない場合。

(ヘ)本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ト)譲渡・転売・中古販売・オークション等にて入手された場合。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

輸入者 **ティーズネットワーク 株式会社**  
〒110-0005  
東京都台東区上野 5-8-5 CP10 ビル 4F

# TEES 11.6 型高精細モニター搭載地デジ対応ポータブル DVD プレーヤー

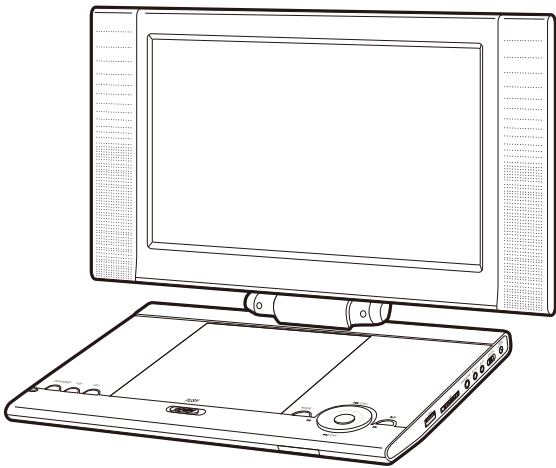
# 取扱説明書

品番：PD-F116TS

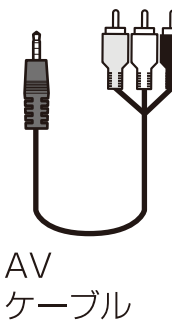
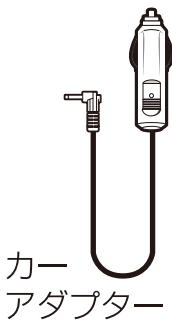
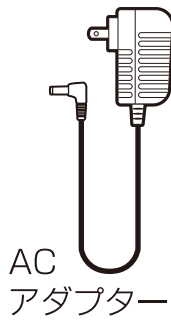
このたびは本製品をお買上げいただきまして、  
まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を  
お読みいただき、内容を十分理解された上で  
正しくお使いください。

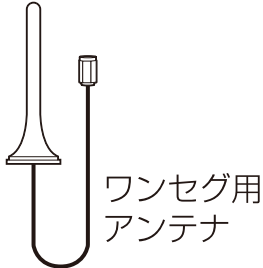
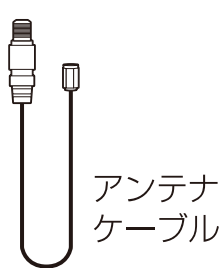
お読みになった後は、いつでも  
取り出せる所に大切に保管してください。



## 付属品



リモコン  
リモコン動作テスト用  
電池(CR2025)付



miniB-CAS  
カード  
※台紙に  
添付されて  
います。



取扱説明書  
(保証書)

もくじ	1
安全上のご注意	2
本機の概要	5
■ディスクについて	5
■SDカード/USBメモリーについて	6
各部の名称	7
ご使用前の準備	8
■リモコンの電池交換	8
■角度調節のしかた	8
■miniB-CASカードを差し込む	8
■電源について	9
■電源を入/切する	9
■ご使用前に知っておいて いただきたい操作・接続・表示	10
■機能を切り換える	10
つかいかた：DVDモード	11
ディスク（DVD・CD）、SDカード、 USBメモリーを楽しむことができます。	
■ディスクをセットする場合	11
■SDカード/USBメモリー をセットする場合	11
■再生画面について	11
■操作	12
つかいかた：録音する	16
■録音のしかた	16

つかいかた：設定	17
■設定のしかた	17
■一般設定ページ	17
■音声設定ページ	18
■デジタル設定ページ	18
■映像設定ページ	18
■選択設定ページ	19

つかいかた：AV INモード	20
1. 外部機器と接続する	20
2. 電源を入れる	20




つかいかた：TVモード	20
■準備：miniB-CASカード を差し込む	20
■アンテナを接続する	20
■操作	21
■設定画面の表示のしかた	22
■チャンネル設定	22
■機器設定	23
■映像設定	23
■ユーザー設定	23










故障かなと思ったら	24
-----------	----

製品仕様	25
------	----

アフターサービス	26
----------	----

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。  
ここでは注意事項を次のように区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただくことを記載しています。

 <b>危険</b> 人が死亡または重傷を負うおそれ大きい内容	 <b>警告</b> 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容	 <b>注意</b> 人が傷害を負うおそれ、または物質的損害の発生のおそれがある内容	 記号は<禁止>(しないでください)を表示します。  記号は<強制>(必ずしてください)を表示します。
---	---	--	--

 <b>危険</b>	 <b>警告</b>
<b>内蔵バッテリーについて</b>  内蔵バッテリーが液漏れした場合は素手でさわらない 液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。  次の内容を守る ・火の中へ投入しない、加熱しない ・高温になる場所に放置しない ・分解・改造をしない ・水でぬらさない ・衝撃を与えたり、傷をつけない 上記を守らないと、故障や火災、感電の原因となります。 異常がある場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。	<b>本機の取り扱いについて</b>  改造・分解・修理は絶対にしない 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買上げの販売店または弊社サポートセンターへご相談ください。  異常がある場合は使用しない 万一異常がある状態(煙が出る、異臭がある、異音がある、落下による異常等)がある場合は、すぐに電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いて本機の使用をおやめください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。  表示された電源電圧以外で使用しない 表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使い方はしないでください。 発熱による火災の原因となります。 ※自動車で使用する場合は DC12V 以外は使用しないでください。 ※船舶での使用はできません。  本機に異物を入れない 本機のすき間等から、異物(金属類、燃えやすいもの等)を入れないでください。 火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。  本機の放熱を妨げない 布で覆ったり燃えやすいものの上に置かないでください。また、風通しの悪い場所に押し込んで使用しないでください。 火災の原因となります。

# 安全上のご注意

## 警告

### AC アダプター / カーアダプターの取扱いについて

**禁止** コードが破損するようなことはしない  
・ねじる ・ひっぱる ・無理に曲げる  
・束ねる ・加工する ・重い物を載せる  
・挟み込む ・傷つける  
火災や感電の原因となります。

**禁止** コードが破損している時は使用しない  
感電やショート、発火の原因となります。

**禁止** 熱器具に近づけない  
感電やショート、発火の原因となります。

**禁止** 高温になる場所に放置したり布で覆ったりしない  
熱がこもり、変形や火災の原因となります。

**ぬれ手禁止** 濡れた手で抜き差ししない  
感電の原因となります。

**厳守** プラグ部分を根元まで差し込む  
不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

**厳守** ほこり等を定期的に取り除く  
プラグ部分やコードに付着したほこりやゴミは乾いた布等で取り除いてください。  
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり、火災の原因となります。

### 使用上のご注意

**接触禁止** 雷が鳴っている時は AC アダプターやアンテナにさわらない  
感電の原因となります。

**厳守** 音量に気を付ける  
・イヤホン、ヘッドホンを使用する際の最初の音量は、最小の状態にしてください。  
突然大きな音がして聴力障害の原因となるおそれがあります。  
※また、近隣の迷惑になる音量で再生しないでください。

**禁止** 歩行者や乗り物を運転しながらの使用はしない  
交通事故の原因となります。

**厳守** 病院や航空機内での使用は病院や航空機内での指示に従う  
指示を守らないと故障や事故の原因となります。

**禁止** SD カードや USB メモリー、miniB-CAS カードを乳幼児になめさせない  
乳幼児の手の届く場所に置いたり、なめさせないでください。  
思わぬ事故やけが、誤飲のおそれがあります。

**水ぬれ禁止** 本機を濡らさない  
海岸や水辺、風呂場等で使用しないでください。また、本機の上に水の入った容器(花瓶やコップ等)を置かないでください。  
水が中に入ると、火災や感電の原因となります。  
※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

**禁止** 温度の高い部分に長時間触れない  
各アダプターや本機の温度の高い部分に長時間直接触れ続けると、低温やけどの原因となります。

**禁止** お客様による内蔵バッテリーの交換をしない  
バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

## 注意

### 本機の取り扱いについて

**禁止** 本機の上に乗らない  
けがや機器の故障の原因となります。

**禁止** 本機を移動する際はアンテナや接続されたコード等を持って運ばない  
けがや機器の故障の原因となります。

**厳守** 本機の角度を調節する際は指等をはさまないように気を付ける  
けがや機器の故障の原因となります。

# 安全上のご注意

## 注意

### AC アダプター / カーアダプターの取扱いについて

**電源プラグを抜く** 使用後はコンセント / カーソケットから抜く  
感電や漏電火災の原因となります。

**電源プラグを抜く** お手入れの際はコンセント / カーソケットから抜く  
けがや感電の原因となります。

**電源プラグを抜く** 本機を移動する場合はコンセント / カーソケットから抜く  
AC アダプター / カーアダプターやコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

**厳守** 抜くときはアダプター部分を持って抜く  
コードを引っ張ると、コードが傷ついて感電の原因となります。

**厳守** 各アダプターは付属のものを使用する  
それ以外のものを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

### 設置場所・使用場所について

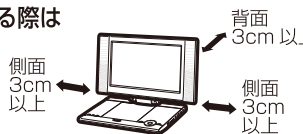
**禁止** 次のような場所に設置、保管しない  
またそのような場所で使用しない  
・不安定な場所(水平以外の場所)  
・高い場所 ・振動や衝撃の起こる場所  
倒れたり落下してけがの原因となります。  
また、製品の故障の原因となります。

### 自動車に設置する際は

・ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を設置しコードを配線してください。  
※運転者から見える位置に液晶画面を向けないでください。  
・エアバックがある場所に本機や付属品を設置しないでください。  
※万一エアバックが作動した際にけがをする恐れがあります。  
・車で使用する際は仮固定してください。  
※仮固定せずに使用すると急ブレーキ等で本機が移動し、けがや運転の妨げになります。  
・チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機や付属品を設置しないでください。  
・ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置しないでください。

### 閉めきった場所に設置する際は

換気のため本機の周囲は3cm 以上あけてください。



### 電池についてのご注意

■リモコンの電池は、CR2025 をお使いください。  
■電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。  
■長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。  
■電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。  
■電池は充電しないでください。  
■電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しないでください。また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。  
■小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。  
※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れないでください。  
・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。  
・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流してください。



# 本機の概要

## ディスクについて

再生できるディスク				
ディスクの種類 / ロゴ				フォーマットの種類
DVD-Video		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ DVD-Video
DVD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ MP3    ・ JPEG    ・ WMA ・ DVD-VR(CPRM)
CD		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ CD-DA
CD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ CD-DA 方式に準拠して記録されたもの ・ MP3    ・ JPEG    ・ WMA

※全ての再生を保証するものではありません。ディスクの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。  
※DVD-R/RW、CD-R/RW を再生にはファイナライズが必要です。ファイナライズの方法は記録した機器の取扱説明書をご覧ください。  
※本機の DVD プレーヤーでは DVD-ROM、DVD-RAM、DVD-Audio は再生できません。  
※本機の DVD プレーヤーは音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。  
※JPEG の再生は、ISO9660 レベル 1・レベル 2 の CD-ROM ファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

## リージョンコードについて

リージョンコードとは発売地域別に割り当てられた地域番号のことです。



リージョンコードに「2」または「ALL」が含まれる DVD-Video を再生することができます。

## ディスクの取り扱いについて

下記の点をお守りください。守らないと故障の恐れがあります。

- ・お手入れの際はシンナー・ベンジン・アルコール・レコードクリーナーは使用しない
- ・鉛筆・ボールペンで書き込みをしない
- ・シール・ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
- ・ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したものは使用しない

### ■再生できない形状



回転が不安定になったり、内部で割れて部品を損傷させる恐れがあります。

### ■持ち方



ディスクを持つときはデータ面(光る面)に触れないでください。

### ■汚れた時は



水を含ませたやわらかい布等で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

### ■結露した時は

乾燥したやわらかい布等で水分を拭き取り、しばらく乾燥させてからお使いください。

### ■保管のしかた










次のような場所を避けて保管してください。

- ・ほこりの多い場所
- ・高温多湿になる場所
- ・ヒーターなどの熱が直接当たる場所

## ディスク表示について

### ■DVD・CD に表示されているマークについて

DVD や CD のディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

	そのディスクに記録されている総時間です。
	ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。
	映像がカラーであることを意味します。
	音声言語の数および種類を示しています。
	字幕言語の数および種類を示しています。
	画面のアスペクト比を表示しています。 4:3 は通常のテレビ画面です。
	リージョンコードと、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。
	音声の記録方式と種類を示しています。
	中の数字はアングル数をあらわしています。

# 本機の概要

## SD カード /USB メモリーについて

再生できるメディア	
メディアの種類	フォーマットの種類
SD カード (8MB ～ 2GB)	・ MP3(48 ～ 320kbps 対応) ・ WMA(48 ～ 256kbps 対応) ・ JPEG
SDHC カード (4GB ～ 16GB)	
USB メモリー (16GB まで、USB2.0 対応)	

■mini SD/SDHC カード、micro SD/SDHC カードを使用する場合は、必ず専用の変換アダプターを使用してください。  
■本機の USB 端子は USB 充電には対応しておりません。  
※全ての再生を保証するものではありません。メディアの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。  
※FAT32、NTFS 形式でフォーマットされたメディアに対応しています。

この取扱説明書の説明では、SD カード /SDHC カードをまとめて SD カードと記載しています。

## SD カード /USB メモリーの取り扱いについて

■データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。  
■本機の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
■本機のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
■本機のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断等を含む)に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

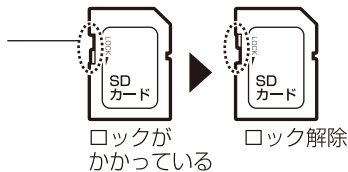
## 録音について

■本機は次のような録音ができます。※動画はコピーできません。



▶ MP3 データが作成されます。

■SD カードにロックがかかっている場合でも録音ができます。ご注意ください。



### 著作権について

録音されたデータは、個人的にまたは家庭内か家庭内に準じる範囲で使用することを目的とする以外は使用できません。

# 各部の名称

### 本体

液晶画面  
11.6 型ワイド画面

スピーカー

micro SD カードスロット  
ソフトウェアアップグレード用  
※本機では使用しません。

miniB-CAS カードスロット

アンテナ入力端子

DVD/USB /SD ボタン

音量- ボタン

音量+ ボタン

ディスクカバー

ディスクカバーオープンボタン

電源ランプ

充電ランプ

リモコン受光部

SD カードスロット

イヤホン端子

外部入力端子

DC12V 入力端子

USB 端子

外部出力端子

電源スイッチ

カーソルボタン:▲

カーソルボタン:◀

カーソルボタン:▶

カーソルボタン:▼

モードボタン

決定ボタン

再生/一時停止ボタン

## リモコン

### リモコンの操作範囲

本体受光部の正面から約 3m、左右上下 30 度以内が操作範囲です。

送信部

30° 30° 3m

### 数字ボタン

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10/0	11/10+	12

### 設定や番組表示などに関するボタン

決定ボタン

カーソルボタン

プログラム/番組表ボタン

番組情報ボタン

設定ボタン

戻るボタン

### 視聴設定などに関するボタン

電源ボタン

モードボタン

DVD/USB/SD ボタン

画面サイズボタン

音声ボタン

字幕ボタン

表示ボタン

TFT ボタン

スキャンボタン

放送局サーチボタン

受信モードボタン

リストボタン

### 音量に関するボタン

音量+ ボタン

音量- ボタン

消音ボタン

### 視聴中の操作に関するボタン

早送りボタン

停止ボタン

早戻しボタン

前へボタン

次へボタン

スローボタン

リピートボタン

再生/一時停止ボタン

タイトルボタン

メニューボタン

ズームボタン

アングルボタン

はじめて使うときは 絶縁シートを引くと電池が通電して使えるようになります。

# ご使用前の準備

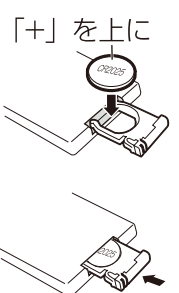
## リモコンの電池交換

リモコンを操作しても動作しなくなったら新しい電池に交換してください。

①電池カバーのつめを矢印方向に押しながら、カバーを引き出します。



②新しい電池をセットして、電池カバーを戻します。



## miniB-CAS カードを差し込む

■miniB-CAS カードは地上デジタル放送を視聴するために必要です。  
※miniB-CAS カードは常に本体に差し込んだ状態にしておいてください。

### 注意

miniB-CAS カードは、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

OFF/ON

## miniB-CAS カードの差し込み方

- ①同梱の「miniB-CAS カード」を台紙からはがします。  
※台紙に記載された内容をよくお読みいただき、了解されたうえで台紙からはがしてください。
- ②【miniB-CAS カードスロット】に miniB-CAS カードを差し込みます。

## 角度調節のしかた

※角度を調節する際に液晶画面を押さないようお気を付けください。

①画面を起こして角度を調節します。

②画面の角度を調節します。

・可動範囲を超えて動かさないでください。  
・指等をはさまないように気を付ける

### カードの向きについて

・「miniB-CAS カード」の記載がある方を上にする

裏面の金色端子部分には触れないでください。

③「カチッ」と音がするまで指で押して差し込んでください。

※取り出す際は「カチッ」と音がするまで押し、飛び出た部分をつまんでまっすぐ引き出してください。

■miniB-CAS カードに関する不明な点は B-CAS カスタマーセンター  
TEL : 0570-000-250 へご相談ください。

# ご使用前の準備

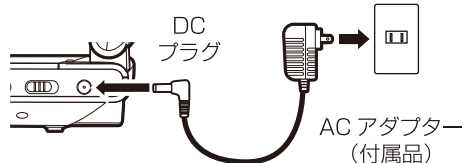
## 電源について

本機は「家庭用コンセント」、「12V 車シガーソケット」、「内蔵バッテリー」で使用することができます。

**⚠ 注意** 各電源に接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

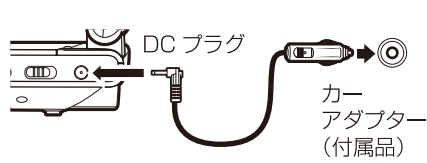
### 家庭用コンセントを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②AC アダプターをコンセントに差し込みます。  
※本機の電源が切れている時は充電されます。



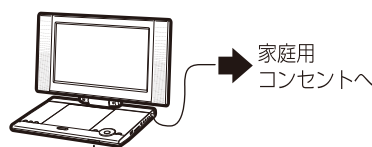
### 12V 車シガーソケットを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②カーアダプターを 12V 車のカーソケットに差し込みます。  
※自動車のエンジンをかけた状態で接続してください。



### 内蔵バッテリーを使用する場合（充電のしかた）

- ①上記の接続方法に従って、付属の AC アダプターを接続します。  
※カーソケットでは充電しないでください。
- ②充電ランプが赤く点灯し、充電が始まります。
- ③充電ランプが緑の点灯に変わったら充電完了です。



#### 充電ランプ

- ・赤…充電中
- ・緑…充電完了

※充電が完了したらすぐに接続を外してください。

#### 充電完了までの目安

※家庭用コンセントからの充電で本機の電源を切った状態の場合、約 4 時間です。

#### 使用時間の目安

・DVD 連続再生時間…約 2 時間  
・地デジ放送連続視聴時間…約 2 時間  
※電池残量が少なくなると画面に マークが点滅表示されます。

## 電源を入 / 切する

### 電源を入れる

- ①本体の【電源スイッチ】を入れます。
- ②電源ランプが点灯し、電源が入ります。

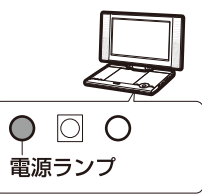
### 電源を切る

#### リモコンで操作する場合

- ①リモコンの【電源ボタン】を押します。
- ②「スタンバイ」の状態になります。  
「スタンバイ」の状態ではリモコンの【電源ボタン】を押すと、電源が入ります。

#### 本体で操作する場合

- ①本体の【電源スイッチ】を切ります。
- ②本体の電源が完全に切れます。  
・リモコンでの操作はできません。  
・スタンバイに比べ、バッテリーの消耗を防ぐことができます。



# ご使用前の準備

## ご使用前に知っておいていただきたい操作・接続・表示

### 音量を調節する

【音量 + ボタン】/【音量 - ボタン】で調節します。  
※音量レベルは 00 ~ 20 です。



### 消音する

リモコンの【消音ボタン】を押すと消音になります。  
※もう一度押すと消音が解除されます。



### 液晶画面を消す

リモコンの【TFT ボタン】を押すと画面が消えます。  
※もう一度押すと画面が表示されます。



### 無効な操作をしたときの表示

ボタンの操作中に が表示された場合は、その操作はできません。

### 画面サイズを切り換える

リモコンの【画面サイズボタン】を押して切り換えます。  
16:9 ←→ 4:3  
ワイド画面 従来のテレビ画面



### 数字入力のしかた

#### タイトル / チャプター / トラックの番号入力

1 ~ 9 の時   
0 の時 使用しない  
10 以上の時 使用しない

例 7... 7  
10... 10 + 0  
25... 25 + 5

#### 各種ファイル再生時の番号入力

1 ~ 9 の時   
0 の時 使用しない

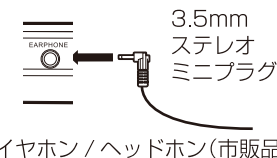
例 7... 7  
10... 10 + 0  
25... 25 + 5

#### 地上デジタル放送の番号入力

割り当てられたチャンネルに切り換わる

### イヤホン / ヘッドホンを使う

- ①音量を最小にします。
- ②本体のイヤホン端子にイヤホンプラグを差し込みます。  
※3.5mm ステレオミニプラグに対応のイヤホン / ヘッドホンをお使いください。(イヤホン / ヘッドホンは別売です)
- ③音量を調節します。  
※音量の大きさにご注意ください。大きすぎたり長時間使用すると聴力障害の原因となるおそれがあります。



イヤホン / ヘッドホン(市販品)

### テレビと接続する

- ①本体とテレビの電源が切れていることを確認してください。
- ②付属の AV ケーブルで本体とテレビを接続します。  
※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。  
※テレビへの接続は端子とプラグの色（音声左：白、音声右：赤、映像：黄）を合わせてください。  
※付属の AV ケーブルを使用してください。  
4 極のミニプラグ(映像 / 音声)の配線仕様は統一されておりませんので、市販のケーブルを接続した場合は映らないことがあります。
- ③音量を調節します。 ※本体の音量も調節してください。本体の音量が小さすぎたり消音になっていると聞こえないことがあります。



### 機能を切り換える

- 【モードボタン】を押して、使用する機能を選択します。



DVD AV IN TV  
上記の機能が順番に表示されます。

※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。  
【モードボタン】は次の機能に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。  
※機能が切り換わると、画面に数秒間 機能名が表示されます。

【DVD】モード ⇒P11 へ  
・ディスク (DVD・CD)、SD カード、USB メモリーを楽しむことができます。

【AV IN】モード ⇒P20 へ  
・外部入力をする時に使用します。

【TV】モード ⇒P20 へ  
・TV を視聴する時に使用します。



ディスクをセットする場合

- ①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。
  - ②ディスクを入れてディスクカバーを閉じます。
- ※ディスクを取り出す際は、回転が完全に止まってから取り出してください。

SD カード / USB メモリーをセットする場合

- 本体の【SD カードスロット】にSD カードを、または【USB 端子】に USB メモリーを差し込みます。
- ※正しい向きで差し込んでください。
- ※データの読み込み中や再生中、動作終了の直後に抜き取らないでください。また電源を切らないでください。データが破損するおそれがあります。
- ※USB メモリー / SD カードを抜き取る際は、電源を切り、動作が完全に終了してから抜き取ります。

ディスク、USB メモリー、SD カードの再生を切り換えたい時は

■【DVD/USB/SD ボタン】を押して切り換えます。

※連続してボタンを押すときは機能が完全に切り換ったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

再生画面について

DVD-video、DVD-VR の場合

DVD によってはメニュー画面が表示されます。

停止中に DVD PLAYER が表示されます。

CD-DA の場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。

DVD PLAYER が表示されます。

MP3、WMA、Xvid、JPEG の場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。

フォルダ・ファイル名が表示されます。

1つ上の階層に戻る

フォルダ

ファイル

DISC または CARD または USB が表示されます。

■メニューやフォルダー・ファイル名が表示されている場合は

①【カーソルボタン▲/▼/▶/◀】で項目を選択します。

②【決定ボタン】または【再生 / 一時停止ボタン】を押すと項目の決定、または再生が始まります。

表示を切り換える	次ページ / 前ページへ移動する
【プログラムボタン】を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダとファイルの表示になります。	停止中にリモコンの【前へボタン】を押すと前ページへ、【次へボタン】を押すと次ページへ移動します。

操作

再生 / 一時停止をする

■【再生 / 一時停止ボタン】を押すたびに、再生と一時停止が切り換わります。

再生一時停止

スキップをする

■再生中または一時停止中に、本体の【カーソルボタン▲/▼】またはリモコンの【前へボタン】、【次へボタン】を押します。

※前の / 次の曲やファイルの先頭から再生が始まります。

前へ次へ

停止をする

■再生中にリモコンの【停止ボタン】を押すと再生が停止します。

リモコンのみ

DVD-video DVD-VR CD-DA の場合

1 回押すと、仮停止になります。

仮停止の状態で再度【停止ボタン】を押す → 完全に停止する

仮停止の状態で【再生 / 一時停止ボタン】を押す → 再生に戻る

早戻し / 早送りをする

■再生中に、本体の【カーソルボタン◀/▶】またはリモコンの【早戻しボタン】、【早送りボタン】を押すと次の順に速度が切り換わります。

2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍

表示なし(通常速度)

※早戻し / 早送り中は音声は出ません。

早戻し早送り

メニューを表示する

■再生中にリモコンの【メニューボタン】を押すとメニュー画面が表示されます。

※もう一度押すと、元の画面に戻ります。

※表示される内容はディスクにより異なります。また、この機能が使えない場合もあります。

メニューリモコンのみ

リピートをする

■再生中に【リピートボタン】を押すと、くりかえしの設定が切り換わります。

※この機能が使えない場合もあります。

リピートリモコンのみ

DVD-video の場合	チャプター → タイトル → オール	チャプター…再生中の部分を含むチャプターをリピートします。
	表示なし(リピートなし)	タイトル…再生中の部分を含むタイトルをリピートします。
		オール…すべてをリピートします。
CD-DA の場合	トラック → オール	トラック…再生中の部分を含むトラックをリピートします。
	表示なし(リピートなし)	オール…すべてをリピートします。
MP3 WMA JPEG の場合	シングル再生 → シングルリピート	シングル再生…再生中のファイルをリピートせずに再生します。
	↑ ↓	シングルリピート…再生中のファイルをリピートします。
	フォルダー再生 ← フォルダーリピート	フォルダーリピート…再生中のファイルを含むフォルダをすべてリピートします。
		フォルダー再生…再生中のファイルを含むフォルダをリピートせずに再生します。

※JPEG の場合はフォルダー再生ができません。

※DVD-VR はこの機能は使えません。

操作

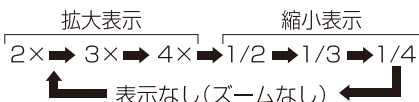
ズームをする (DVD-video) (DVD-VR) (JPEG) のみ

■再生中にリモコンの【ズームボタン】を押すとズームの設定が切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。



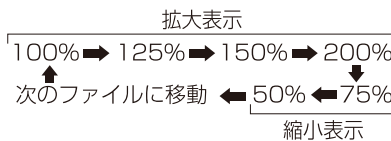
(DVD-video) (DVD-VR) の場合

ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。



(JPEG) の場合

ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。



※ズーム中は、画面上の倍率が表示され続けます。  
※【次へボタン】/【前へボタン】を押すとスライドショーが再開します。

※表示される倍率は実際の倍率とは異なります。  
※拡大表示中の場合、【カーソルボタン】/【前へボタン】を押すと、表示される位置を移動することができます。

スロー再生をする (DVD-video) (DVD-VR) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【スローボタン】を押すと再生速度が切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。



(DVD-video) (DVD-VR) の場合

ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。



※スロー再生中は音声が出ません。

アングル切り換えをする (DVD-video) のみ

■再生中にリモコンの【アングルボタン】を押すとアングルの設定が切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。  
※アングル対応については再生するディスクのケースやジャケット等をご確認ください。



音声切り換えをする

■再生中または一時停止中にリモコンの【音声ボタン】を押すと音声切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。



(DVD-video) の場合

ボタンを押すたびにディスクに収録されている言語が切り換わります。  
※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。

(DVD-VR) (CD-DA) (MP3) (WMA) (JPEG) の場合



字幕切り換えをする (DVD-video) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【字幕ボタン】を押すとディスクに収録されている字幕が切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。  
※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。



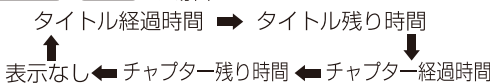
操作

画面表示切り換えをする (DVD-video) (DVD-VR) (CD-DA) (MP3) (WMA)

■再生中にリモコンの【表示ボタン】を押すと画面表示が切り換わります。  
※この機能が使えない場合もあります。



(DVD-video) (DVD-VR) の場合



(CD-DA) の場合



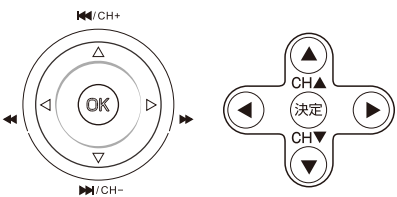
(MP3) (WMA) の場合



※JPEG 再生中の画面では何も変化しません。

画像を回転させる (JPEG) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【カーソルボタン】/【前へボタン】/【次へボタン】を押すと画面表示が切り換わります。



◀…反時計回りに回転 ▶…時計回りに回転  
▲…上下が反転 ▼…左右が反転

数字を直接入力する

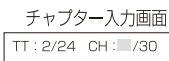
■リモコンの【数字ボタン】を押して数字を入力します。  
→P10「数字入力のしかた」をご覧ください。  
※この機能が使えない場合もあります。

(DVD-video) (DVD-VR) が停止中の場合

①【数字ボタン】を押すとタイトル入力画面が表示されます。



②【数字ボタン】を押してタイトル番号を入力するとチャプター入力画面が表示されます。



③【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。  
※チャプター番号を入力せずに一定時間が経過するとチャプター1から再生が始まります。

(DVD-video) (DVD-VR) が再生中の場合

■【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(CD-DA) の場合

■【数字ボタン】でトラック番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合

■【数字ボタン】で番号を入力し、【決定ボタン】を押すと指定したファイルから再生が始まります。  
※フォルダーも1つのファイルとして認識されます。  
※フォルダーを指定して決定した場合は、そのフォルダーの階層に進みます。



操作

プログラム再生をする (DVD-video) (CD-DA) のみ

プログラム設定をすると設定した順番に再生することができます。

①リモコンの【プログラム / 番組表ボタン】を押してプログラム設定画面を表示します。

②【数字ボタン】で数字を入力していきます。  
※無効な数字は入力されません。

タイトルが2つ以上収録された (DVD-video) の場合

1 TT: CH: 6 TT: CH:  
2 TT: CH: 7 TT: CH:

1 TT: 01CH:02 6 TT: CH:  
2 TT: CH: 7 TT: CH:

※「タイトル」⇒「チャプター」の順に番号を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

タイトルが1つ収録された (DVD-video) の場合  
または (CD-DA) の場合

1 -- 6 --  
2 -- 7 --

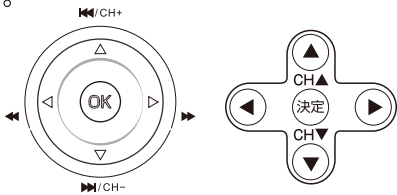
1 05 6 --  
2 -- 7 --

※「トラック番号」を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

③「②」をくりかえしてプログラムを設定します。  
※プログラム番号 20 番までプログラムできます。

④【カーソルボタン】で「開始」の位置までカーソルを移動します。

⑤【決定ボタン】を押すとプログラム順に再生が始まります。



プログラム設定画面の表示

「開始」…設定した順番で再生を開始します。  
※番号を入力すると表示されます。  
「終了」…プログラム設定画面を閉じます  
「次ページ」…2 ページ目に移動します。  
「前ページ」…1 ページ目に戻ります。

プログラムを解除したい時

下記のいずれかの場合に解除されます。

- 方法 1 : プログラム再生が終了した時
- 方法 2 : 【停止ボタン】を 2 回押して完全に停止する
- 方法 3 : プログラム再生中に【プログラム / 番組表ボタン】を押し、「停止」にカーソルを合わせて決定する
- 方法 4 : ディスクを取り出す

プログラムを修正したい時

修正したい部分にカーソルを合わせて【数字ボタン】で数字を入力すると上書きされます。  
※プログラム再生開始後は修正できません。  
停止してから再度設定してください。

プログラム内容を確認したい時

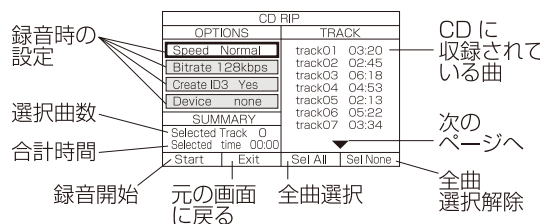
プログラム再生中に【プログラム / 番組表ボタン】を押すと「プログラム一覧」が表示され、内容の確認ができます。

録音のしかた

①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。

②CD を入れてディスクカバーを閉じます。  
ディスクの読み取りが始まらない場合は【DVD/USB/SD ボタン】で切り換えてください。

③リモコンの【字幕ボタン】を押します。  
録音設定画面が表示されます。



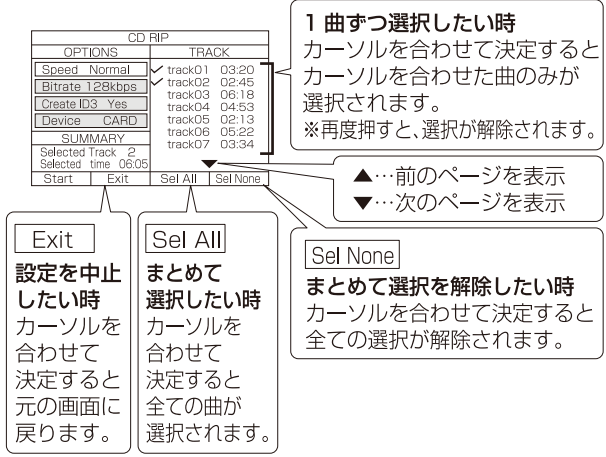
【カーソルボタン】…カーソルを移動  
【決定ボタン】…項目内容の切り換え、決定

④USB メモリーまたは SD カードをセットします。  
SD カードにロックがかかっていても録音ができます。ご注意ください。

⑤録音時の設定をします。

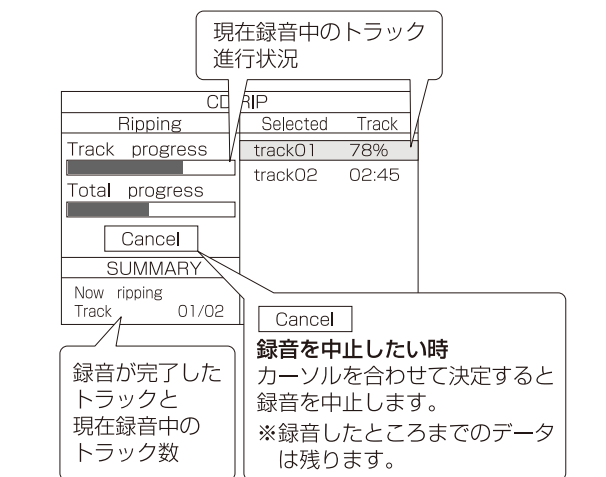
- Speed…録音速度の設定  
・Normal(等倍速) ・Fast(高速)  
※Fast の場合、録音中の音は出ません。
- Bitrate…ビットレートの設定  
・96 ・112 ・128 ・192 ・256 ・320(kbps)  
※より良い音質のためには 128kbps 以上での録音をおすすめします。
- Create ID3  
…設定項目が選択できますがこの製品では設定できません。
- Device…録音先のメディア  
・none(何も差し込まれていない)  
・USB 1 (USB メモリー) ・CARD (SD カード)

⑥録音する曲を選択します。  
選択中の曲はチェックマーク ✓ がつきます。



⑦録音を開始します。  
Start  
カーソルを合わせて決定すると録音が始まります。

録音中の操作について



録音したデータについて

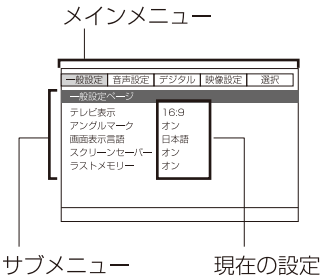
※録音データは自動作成されるフォルダ「RIP\_000」に入ります。  
※ファイル名は「TRACK001」から順番に数字が増えていきます。  
※フォルダ / ファイル名はパソコンで変更することができます。

設定のしかた

①停止中にリモコンの【設定ボタン】を押します。  
設定画面が表示されます。

設定

リモコンのみ



基本の操作方法是次の通りです。

メインメニューの選択、決定

【カーソルボタン◀/▶】…カーソルを移動  
【カーソルボタン▼】または【決定ボタン】…決定

サブメニューの選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動  
【カーソルボタン▶】または【決定ボタン】…決定  
【カーソルボタン◀】…戻る

設定の選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動  
※数字などを設定する項目は【カーソルボタン◀/▶】で  
設定してください。  
【決定ボタン】…決定  
【カーソルボタン◀】…戻る

②設定が終了したらリモコンの【設定ボタン】を押すと、元の画面に戻ります。

※一度設定した内容は設定を変えるまでメモリに保存  
されます。

一般設定ページ

テレビ表示

接続するテレビ画面の種類を設定します。

4:3/PS：

横縦比 4:3 パンスキャンの画面に設定されます。  
⇒ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。

4:3/LB

横縦比 4:3 レターボックス画面に設定されます。  
⇒ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。

16:9

横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。

アングルマーク

オンにするとアングルマークを表示します。  
※アングルマークとは様々な角度が収録されたディスクを  
再生する際に、現在再生中の角度を示すマークです。

画面表示言語

画面に表示される言語を設定します。  
英語または日本語から選択します。

スクリーンセーバー

オンにすると約 3 分間停止状態が続いた時に  
自動でスクリーンセーバーに切り換わります。  
⇒スクリーンセーバーとはモニターの画面焼けを防ぐため、  
ロゴを画面上で動かす設定のことです。

ラストメモリー

オンにすると、次に再生した時に前回の続きから  
再生します。

⇒ラストメモリーとは、最後にディスクの再生が停止した  
場所を記憶しておき、次回再生した時に前回の続きから  
再生するシステムです。

音声設定ページ

ダウンミックス

5.1 チャンネル等マルチチャンネルで記録された  
ディスクの音声信号をフロント 2 チャンネルに  
変換させて再生します。

LT/RT：

ダウンミックスモード

ステレオ：

通常のステレオモード

デジタル設定ページ

デュアルモノ

ステレオのチャンネル数を設定します。

ステレオ：

通常のステレオ

モノラル左：

左側の音が両側のスピーカーから出る

モノラル右：

右側の音が両側のスピーカーから出る

ミックスモノラル：

左右の音が両側のスピーカーから出る

ダイナミック

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、  
ダイナミックレンジを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン▲/▼】で調節し、  
【決定ボタン】で決定します。

映像設定ページ

シャープネス

画面の鮮明度を設定します。

高 / 中 / 低

明るさ

画面の明るさを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、  
【決定ボタン】で決定します。  
※設定範囲は -16 ～ +16 です。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、  
【決定ボタン】で決定します。  
※設定範囲は -16 ～ +16 です。

彩度

画面の鮮やかさを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、  
【決定ボタン】で決定します。  
※設定範囲は -9 ～ +9 です。

色相

画面の色合いを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、  
【決定ボタン】で決定します。  
※設定範囲は -9 ～ +9 です。

# つかいかた：設定

## 選択設定ページ

ディスクに収録されていない言語は反映されません。  
ディスクメニューで設定した場合は、  
ディスクメニューでの設定が優先します。

### 音声言語

音声言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、  
韓国語、ロシア語、タイ語

### 字幕言語

字幕言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、  
韓国語、ロシア語、タイ語

### メニュー言語

メニュー言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、  
韓国語、ロシア語、タイ語

### 視聴制限

視聴するディスクについて制限の設定ができます。

- 1 KID SAFE…子供に安心して見せられる
- 2 G…保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画
- 3 PG…父兄、保護者同伴
- 4 PG 13…13 歳以下は親同伴
- 5 PGR…15 歳以下は親同伴
- 6 R…17 歳以下は親同伴
- 7 NC 17…17 歳未満は視聴禁止
- 8 ADULT…成人向けの内容

#### 設定のしかた

①視聴制限の1～8を【カーソルボタン▲/▼】で選択し、【決定ボタン】を押すとパスワード画面が表示されます。

②【数字ボタン】1～10/0でパスワードを入力します。初期設定のパスワードは「888888」です。



入力すると「X」が表示される

入力が完了すると黒になる

③【決定ボタン】を押すと設定が完了し、元の画面に戻ります。

### パスワード変更

パスワードを変更します。

#### 変更のしかた

①【カーソルボタン▲/▼】で「パスワード変更」を選択し、【決定ボタン】を押すとパスワード変更画面が表示されます。



②【数字ボタン】1～10/0でパスワードを入力します。初期設定のパスワードは「888888」です。

- 旧パスワード …現在設定されているパスワード
- 新パスワード …これから設定したいパスワード
- パスワード確認…新パスワードを再入力

③すべての項目を入力して【決定ボタン】を押すとパスワードの変更が完了し、元の画面に戻ります。

### 設定リセット

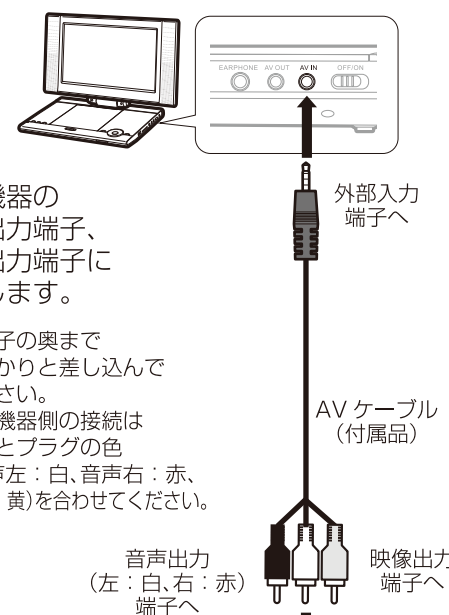
工場出荷時の状態に戻します。

# つかいかた：AV IN モード

## 1. 外部機器と接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

①本機の【外部入力端子】に付属の AV ケーブルのプラグを差し込みます。



②外部機器の音声出力端子、映像出力端子に接続します。

- ※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。
- ※外部機器側の接続は端子とプラグの色（音声左：白、音声右：赤、映像：黄）を合わせてください。

音声出力（左：白、右：赤）端子へ  
映像出力端子へ

※ゲーム機やビデオカメラなどのモニターとしてお使いいただけます。  
※接続機器によっては正常に動作しないことがあります。

## 2. 電源を入れる

①本機および外部機器の電源を入れます。  
②【モードボタン】を押してモードを切り換えます。

※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。  
【モードボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※AV IN モードに切り換わると、画面に数秒間「AV IN」が表示されます。

③外部機器側で再生をします。

④音量を調節します。

# つかいかた：TV モード

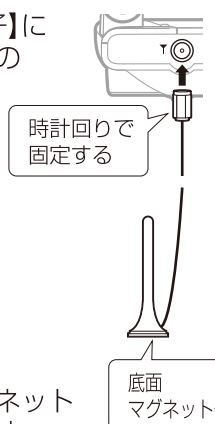
準備：miniB-CAS カードを差し込む⇒P8

## アンテナを接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

### ワンセグ用アンテナ(付属品)を使用する

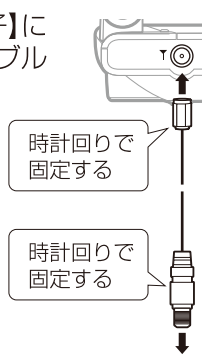
①本体の【アンテナ入力端子】に付属のアンテナケーブルのプラグを接続します。



②アンテナを受信状態のいい場所に設置します。  
※フルセグ放送は受信できません。  
※アンテナの底面のマグネットで金属面に固定できます。

### 地デジアンテナ(市販品)を使用する場合

①本体の【アンテナ入力端子】に付属のアンテナ変換ケーブルのプラグを接続します。



②アンテナ変換ケーブルのプラグにご家庭の地デジアンテナを接続します。  
※ご家庭の地デジアンテナを使用する場合 F 型コネクター付のケーブルをお使いください。

本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に対応しています。  
社団法人 地上デジタル放送推進協会(D-pa)  
<http://www.dpa.or.jp/>



# つかいかた：TV モード

操作

基本の操作

①本機の電源を入れます。

②【モードボタン】を押してモードを切り換えます。

MODE

モード

※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。

【モードボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※TV モードに切り換わると、画面に数秒間「TV」が表示されます。

購入後はじめて切り換えた時は

【設定ボタン】を押して設定画面が表示されたら「チャンネル設定」の「初期スキャン」を選択、実行してください。

うまく受信ができない場合は

※うまく受信ができない場合は次の内容をご確認いただき、解決しない場合はチャンネル設定をご確認ください。

- ・電波が届かない場所にいる
- ・アンテナが接続されていない
- ・チャンネル設定→P22「チャンネル設定」

チャンネルを切り換える①

①リモコンの【リストボタン】を押してチャンネルリストを表示します。

②【カーソルボタン▲/▼】でカーソルを移動し、【決定ボタン】を押すとチャンネルが切り換わります。

リスト

リモコンのみ

チャンネルを切り換える②

【カーソルボタン▲/▼】を押すとチャンネルが切り換わります。

チャンネルを切り換える③

リモコンの【数字ボタン】でチャンネル番号を押すと割り当てられたチャンネルに切り換わります。

※割り当てられていない番号は無効です。

音声を切り換える

リモコンの【音声ボタン】を押すたびに主音声 / 副音声またはステレオ / モノラルに切り換わります。

※番組によってはこの機能は使えません。

音声

リモコンのみ

字幕を切り換える

リモコンの【字幕ボタン】を押すたびに字幕あり / 字幕なしが切り換わります。

※番組によってはこの機能は使えません。

字幕

リモコンのみ

番組表 / 番組内容の表示

①リモコンの【プログラム / 番組表ボタン】を押すと番組表が表示されます。

②番組表の下に表示される操作方法に従って操作をしてください。

プログラム  
番組表

リモコンのみ

主な操作のしかた

■番組内容を表示する時…【番組情報ボタン】を押す

■番組を選択する …【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】を押す

■視聴画面に戻る時…【決定ボタン】または【プログラム / 番組表ボタン】を押す

視聴中の情報を表示する

リモコンの【表示ボタン】を押すと次の順で表示が切り換わります。

※チャンネル番号、チャンネル名、放送局名、番組名、現在時刻、番組放送時間等が視聴中の画面上部に表示されます。

表示

リモコンのみ

詳細表示

→

簡易表示

表示なし

新たにチャンネルをサーチする

リモコンの【放送局サーチボタン】を押すと放送信号をサーチします。

※新たにチャンネルをサーチしたい場合や地域を変更した場合に使用します。

放送局サーチ

リモコンのみ

# つかいかた：TV モード

操作

チャンネルリストを表示する

視聴中にリモコンの【リストボタン】を押すとチャンネルリストが表示されます。

リスト

リモコンのみ

番組情報を表示する

視聴中にリモコンの【番組情報ボタン】を押すとその番組の番組情報が表示されます。

番組情報

リモコンのみ

設定画面の表示のしかた

①TV モード中に【設定ボタン】または【メニューボタン】を押します。

設定画面が表示されます。

※画面の右下に表示される操作方法に従って操作をしてください。

設定

メニュー

リモコンのみ  
または

メインメニュー

チャンネル設定 / 機器設定 / 映像設定 / ユーザー設定

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン◀/▶】
- ・サブメニューへ移動…【決定ボタン】または【カーソルボタン▼】

サブメニュー

選択中のメインメニューによってサブメニューの内容が変わります。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・メインメニューへ移動…【カーソルボタン▲】

②再度【設定ボタン】を押すと視聴画面に戻ります。

設定中の内容によっては操作が異なることがあります。

※その場合は、画面の右下に表示される操作方法に従って操作をしてください。

チャンネル設定

地域設定

受信地域を選択します。

初期スキャン

受信可能な放送局を自動的に登録します。

UHF/ 全チャンネル

視聴中に【スキャンボタン】を押すと、ワンタッチで初期スキャン(UHF)をすることができます。

スキャン

再スキャン

受信可能な放送局を自動的に追加登録します。

UHF/ 全チャンネル

受信レベル

選択した放送局の受信レベルを確認できます。

放送局リスト

登録された放送局の受信レベルを確認します。

物理チャンネル

番号を入力したチャンネルの受信レベルを確認します。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定または確認開始…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

リモコン設定

リモコンの数字ボタンに放送局を割り当てることができます。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

チャンネルスキップ

【カーソルボタン▲/▼】でチャンネルを切り換える際に、チェックを入れた放送局をスキップすることができます。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

21

22